

オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「【C22】プロパティ値の範囲処理仕様」および「【C23】機器オブジェクトクラス別処理仕様」、
「【C24】プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「【C24】ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。
ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。

また、SetI, SetC, Get, INF_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状態時アナウンス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。

ここで、INF欄は、

- ・状態時アナウンスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。
- ・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。
- ・INF_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。

注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

クラス名 **風呂沸き上がりセンサ**

オブジェクトコード **0x001601**

プロパティ名称	EPC コード	搭載値域	サイズ (Byte)	アクセス ルール	サービス搭載状況 (搭載分に○記載)						状態時 アナウンス	備考
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF		
動作状態	0x80			Get			○	○		○	○	
設置場所	0x81			Set/Get	○	○	○	○		○	○	
規格Version情報	0x82			Get			○	○				
異常発生状態	0x88			Get			○	○		○	○	
メーカーコード	0x8A			Get			○	○				
遠隔操作設定	0x93			Set/Get	○	○	○	○		○	○	
状態アナウンスプロ パティマップ	0x9D			Get			○	○				
Setプロパティマップ	0x9E			Get			○	○				
Getプロパティマップ	0x9F			Get			○	○				
風呂沸き上がり検知 状態	0xB1			Get			○	○		○	○	

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF

(該当する口に○を記入してください)